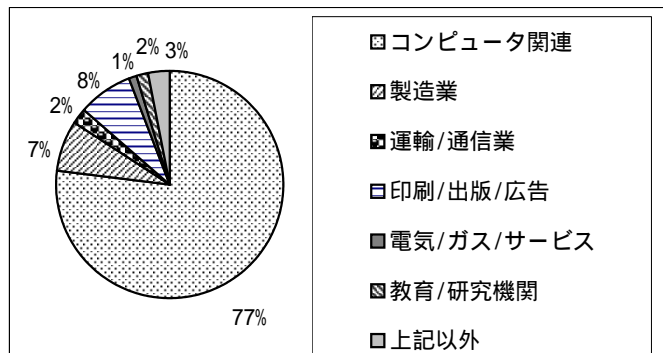


回収総数：172件 / 228会員 (3 / 31 : 会員数) = 75.4%

## 1.1 主要業種

コンピュータ関連	131	77%
製造業	12	7%
商社/卸/小売業	0	0%
農林/水産業	0	0%
金融/証券/保険業	0	0%
建設/不動産業	0	0%
運輸/通信業	4	2%
医療機関	0	0%
印刷/出版/広告	13	8%
電気/ガス/サービス	2	1%
教育/研究機関	3	2%
政府・公共機関	0	0%
上記以外	5	3%
合計	170	100%

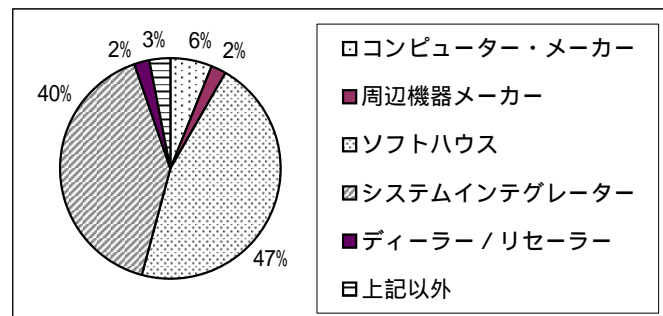


「上記以外」 -&gt; 詳細

- ・ 新聞/通信
- ・ 物流サービス
- ・ 翻訳サービス
- ・ 工業向技術サービス

## 1.2 コンピュータ関連の内訳

コンピューター・メーカー	8	6%
周辺機器メーカー	3	2%
ソフトハウス	60	46%
システムインテグレーター	53	40%
ディーラー/リセラー	3	2%
上記以外	4	3%
合計	131	100%

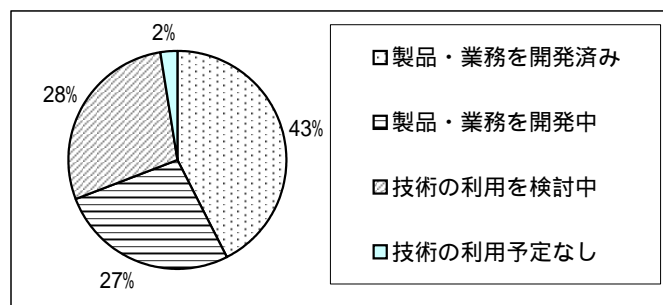


「上記以外」 -&gt; 詳細

- ・ 情報処理サービス
- ・ 映像製作加工
- ・ ソフトウェアベンダー

## 2. XMLに対する取り組み状況

製品・業務を開発済み	72	43%
製品・業務を開発中	45	27%
技術の利用を検討中	48	28%
技術の利用予定なし	4	2%
合計	169	100%



「製品・業務を開発済み」 -&gt; 製品・業務名

- ・ Aasteria (TM)
- ・ ADVICE C3 (VXML)
- ・ amart EDI等
- ・ Biz Engine, WebOTX 他多数
- ・ Browsen
- ・ BTONIC, JepaX
- ・ Cosminex US, DocumentBroker, Intershema, COBOL for XML
- ・ CrankUp (BMLオーウィングツール)
- ・ Data Sider, Dat Spider Plus
- ・ DCA Webservice
- ・ e-Agent
- ・ extran, exfan, 業務多数
- ・ FlexML

- ・ FOMA向けマルチモーダルiモード
- ・ IBM SI関連受理ジョブ
- ・ I I DeSシリーズ
- ・ ILOG TRUIes , Jviews
- ・ INTERSTAGE
- ・ JustArks for Java
- ・ Knowledge Maister
- ・ NEXT Publisher , DSSSLprint
- ・ Nuance VWS
- ・ ORBIX EZA
- ・ Reports Station
- ・ Rosette , JMA
- ・ Sun UNE製品群
- ・ TopicMaps , Author , WordtoXML , 他
- ・ Universal Connect 1x
- ・ Voizi
- ・ WAP Simulator
- ・ Websplere , DB2 , Domino等
- ・ XFrame . X-Producer 他
- ・ XML CREATOR 1.5EX
- ・ XML / ASSIST
- ・ XMLSIサービス、Enbydra
- ・ Yggdrasill (イグドラシル)
- ・ 工事現場写真管理システム「現場名人」
- ・ 帳票快速
- ・ XMLデータベースを活用したアプリケーション開発サービス
- ・ 教育コース、検索システム
- ・ XMLドキュメント
- ・ プリンタ、コピー
- ・ XML関連教育講座
- ・ ニュース配信システム、ボイスサーバ
- ・ アンケートシステム
- ・ 受発注システム
- ・ 販売管理等
- ・ 受託開発なので内容は表示できません

「採用の予定なし」 -> 理由

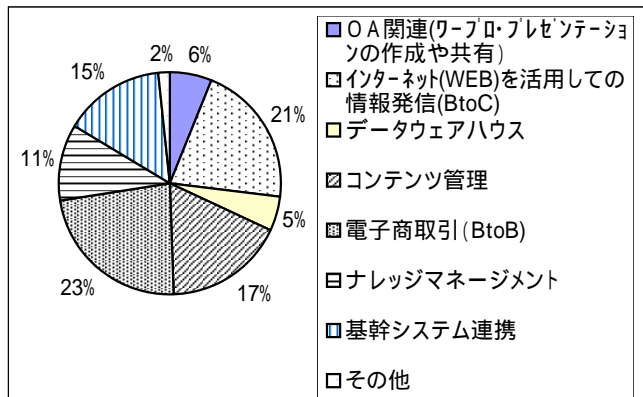
- ・ 社内にXMLが浸透していない
- ・ XML技術未取得の為

### 3. XML技術の適用領域として適するとお考えのものについて

OA関連(ウェブ・プレゼンテーション)の作成や共有	31	6%
インターネット(WEB)を活用しての情報発信(BtoC)	108	21%
データウェアハウス	26	5%
コンテンツ管理	90	17%
電子商取引 (BtoB)	118	23%
ナレッジマネジメント	57	11%
基幹システム連携	76	15%
その他	9	2%
合計	515	100%

「その他」 ->

- ・ 許認可認証業務
- ・ UML等設計情報の交換
- ・ 印刷
- ・ マルチメディア\*\*\*\*
- ・ マーケットプレイス等
- ・ 電子申請
- ・ システム開発上の定番データやログ
- ・ 印刷物を含めたワンソース・マルチコースのデータベース

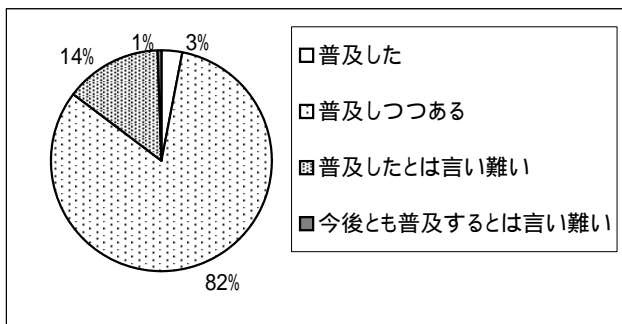


## 4. XMLの普及度合いについて

普及した	5	3%
普及しつつある	141	82%
普及したとは言い難い	24	14%
今後とも普及するとは言い難い	1	1%
合計	171	100%

「普及したとは言い難い」「今後とも普及するとは言い難い」  
->理由

- ・ 案件が少ない
- ・ ハードルが高いとの認識がある。技術要員が少ない。
- ・ XMLの方がコストが安くなる訳では無い。
- ・ ブラウザの対応不十分
- ・ 具体的な活用事例がない
- ・ 大企業だけが採用
- ・ 国内の確かな商品としての物（アプリ）が不足
- ・ 活用方法が未浸透
- ・ 採用システムが少ない
- ・ 未だ市場が確立していない
- ・ 実用事例がない
- ・ ようやくSIerや開発者などが利用する環境が整いつつある「XML」という言葉の認知度は上がってきているが、ビジネスという観点ではまだまだでしょう。
- ・ これまでの活動に文句はないし、これからも期待しているが、あと1年で決着する（普及する）とは思えないので早めに次を考えて欲しい。（このまま続けるのか、新たに何かを起こすのか）。

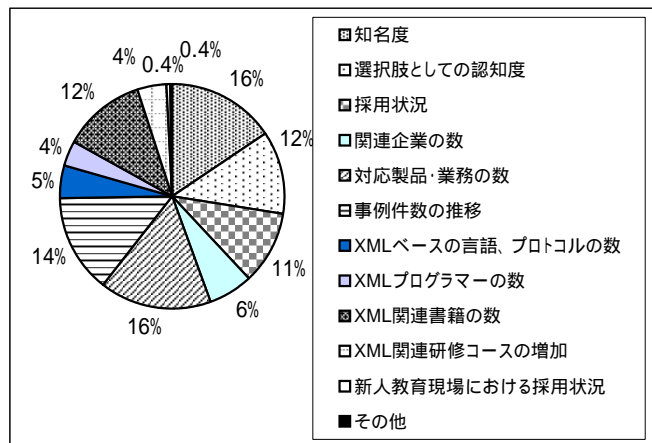


## 5. 4の判断基準

知名度	83	16%
選択肢としての認知度	62	12%
採用状況	57	11%
関連企業の数	33	6%
対応製品・業務の数	86	16%
事案件数の推移	75	14%
XMLベースの言語、プロトコルの数	24	5%
XMLプログラマーの数	20	4%
XML関連書籍の数	63	12%
XML関連研修コースの増加	22	4%
新人教育現場における採用状況	2	0%
その他	2	0%
合計	529	100%

「その他」

- ・ 国の法規制力推進不足
- ・ 開発ツールや実行環境の標準化



## 6. Webサービスに対する取り組み

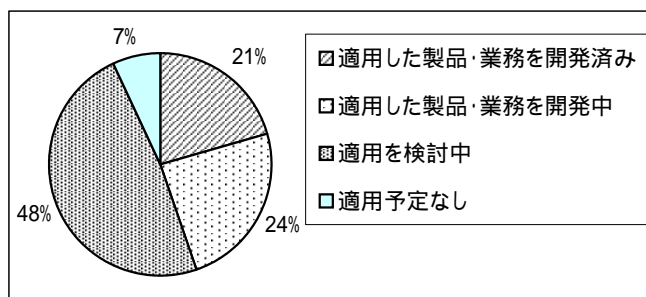
適用した製品・業務を開発済み	35	21%
適用した製品・業務を開発中	41	24%
適用を検討中	82	48%
適用予定なし	12	7%
合計	170	100%

「開発済み」->製品・業務名

- ・ Biz Engine / Webサービス, WebOTX
- ・ BPM . X15
- ・ BTONIC
- ・ DCA Webservice1.0
- ・ INTERSTAGE
- ・ I serv
- ・ Rosette, JMA
- ・ Sun ONE
- ・ Webtailor
- ・ XML CREATOR 1.5EX
- ・ XMLスクリプト, XMLサーバー, XMLDB
- ・ アシストエース
- ・ 企業ASP
- ・ 多数

「採用の予定なし」->理由

- ・ なしと言うより未定
- ・ 会社の方針として
- ・ 世の中全体の動き
- ・ まだ機会なし
- ・ 社内にXML技術者が少ない

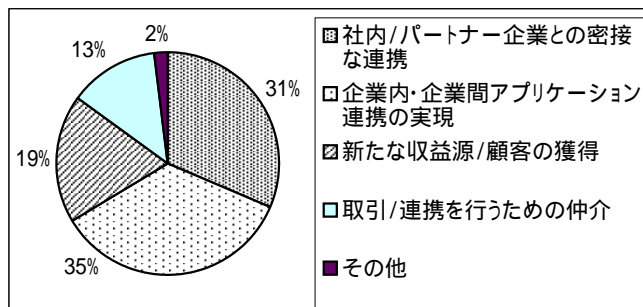


## 7. Webサービスを適用してみたい対象

社内/パートナー企業との密接な連携	82	31%
企業内・企業間アプリケーション連携の実	92	35%
新たな収益源/顧客の獲得	49	19%
取引/連携を行うための仲介	34	13%
その他	5	2%
合計	262	100%

「その他」

- ・ 上記のXMLベースのインフラ
- ・ 教育
- ・ 広告
- ・ 未定

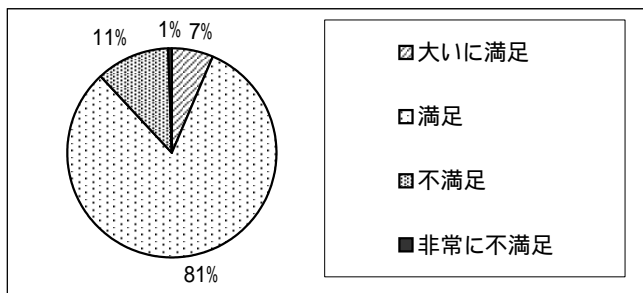


## 8. XMLコンソーシアム初年度に対する評価

大いに満足	11	7%
満足	138	82%
不満足	19	11%
非常に不満足	1	1%
合計	169	100%

「不満足」「非常に不満足」 -> 理由

- ・ 東京一極主義である。
- ・ 関西での実施が少ない。
- ・ 東京中心
- ・ 地方からは参加しにくい
- ・ 距離の問題が最も大きいと思います。神戸在住の当社としましては東京で行われる部会へ毎月参加することは時間的にも経済的にも困難です。
- ・ 大阪周辺で開催されますと、当社としても参加しやすく、また同様に距離の面でコンソーシアムへの参加を断念されている企業にとっても有益なことと感じます。
- ・ 月例セミナーに関して：事例紹介の話題が多いが、あまり参考にならない。なぜなら課題の分析や評価がなされていないから。最新技術の調査や技術解説のテーマを希望する。
- ・ 具体的な参考事例があまりなかった。
- ・ 印刷業に関する事例がなかった
- ・ ベンダー活動のみ
- ・ 問題解決に至っていない
- ・ 内向き、告知不足、技術中心
- ・ 予想外に普及していた
- ・ 弊社多忙により積極的に活動できなかった
- ・ ほとんど出席することが出来なかった
- ・ 当社内問題
- ・ 本年入会のため判断いたしかねます。



## 9. 今後の活動についてのご希望・ご要望

- ・ XMLコンソーシアムとして、外部（一般企業向け）にXMLの有効性を訴える講演を各テーマ別に行う必要があると考えます。
- ・ XMLデータをストアするためのObject指向データベースについての最新動向や技術の紹介。
- ・ XMLをビジネスとして立ち上げる一助となるような企画、イベントを期待します。
- ・ XML教育の場は設けられませんか？
- ・ コンソーシアム外での標準化への取り組み状況の紹介もできればお願いします。
- ・ 技術者向けのFQAや技術情報/Free Were提供などにも活動の範囲が広がれば普及が促進されるのでそうした活動にも期待します。
- ・ 研究だけでなく、現在または近い将来使われている現場(実ジョブ)をもっと紹介してほしい。または国公共のXMLに関する発生状況等と、その内容等のインフォメーションが欲しい。
- ・ 仕様がますます難しくなる方向であるのが問題だと思います。シンプルであることを求めて開発されたにもかかわらずスキーマ等の仕様は、ついていくのが程遠いと思います。SGMLの二の舞になりかねないので、コンソーシアムにおいてもシンプル化を提唱していくべきだと思います。このままでは、普及の妨げになってしまうと思います。
- ・ 「印刷物制作とXML」についての研究や講演会の実施及び強化
- ・ Web Serviceの普及に力が集中していたように感じた。XMLコンソーシアム発のソフトウェアが出てくるとおもしろい。
- ・ Webサービスについて、重点的にやってもらいたい。新規格についての解説やセミナーなどを希望します。
- ・ Webサービスに関するセミナーを多く開催して頂きたい。SCAPの適用事例。Webサービス関連製品の紹介等。
- ・ Webサービスのインターオペラビリティの検証。E bXMLの動向調査
- ・ Webサービス構築技術、サービス提供ビジネス事例等の話題に関心があります。
- ・ Web上でのXML技術の普及度にやや驚きました。今後、自社の印刷業にもXML技術を適用させていただきたいと思います。
- ・ 今年度もWebサービスに関するセミナーを多く設定して頂きます様、よろしくお願い申し上げます。

- ・ コンピュータ企業、ソフトハウスの発表が主であった。実際にユーザー企業の中でXMLを活用し、本当にXMLの良さを発揮している事例はあるのだろうか？（ユーザー企業がわくわくするような活用事例を公表していただきたい。
- ・ 言語、ツールを既存と比較評価してみてもコストパフォーマンスにおいて優れているとは思えない。（ユーザー企業の開発ツール環境分析）
- ・ コンフェレンス迄でなくても、今後も製品紹介の場を多く設けていただき、日本のXML製品の実状、各社の取組みを知る機会を得たい。
- ・ システム構築側だけでなく、システム利用者からの話もセミナーで取り上げて頂きたい。
- ・ セミナーに関して事例及び構築時の苦労話などプレス発表等では分からないような内容を増やして欲しいと思います。インターネット等で調べがつくようなものに関しては、必要ありません。
- ・ セミナー資料だけでなく、内容がわからない。多くの講師はテクニクとして資料に全てを記述しない。そのために、セミナーに参加しないとセミナーの内容がわからない。東京中心ですので、地方の会員にとっては不満なところ。HPでセミナーのビデオを流すか、セミナーのテキストをより詳細なものにしてください。
- ・ セミナー等の発表資料の累積公開、標準策定のための場の提供
- ・ 各会合や展示会や講演会の内容など、動画でHPに載せる等の会員に対しての特権として情報提供やXML講座を是非配信して欲しい。
- ・ 各社の取組みに対して発表や閲覧の場（説明会・セミナー・サイト）を多くしていただきたい。また業務提援などの機会も増やして欲しい。
- ・ 部会、セミナー等の日程について、他の部会の開催日とバッティングしないのはもちろんですが、別団体とか企業などの関連のありそうなイベントともかち合わない様にしてください。（可能な範囲で）
- ・ 企業内システムでのXML、Webサービスの利用事例、開発事例の紹介さらに増やしていただくよう希望します。
- ・ 月例セミナー等を活発に推進されていることは評価しますが、WG活動がJavaコンソーシアムXML部会と比較してあまり活発でないように感じます。セミナーはやはり受身なので、Give and Takeの関係を作れるWG活動の活性化を希望します。
- ・ 今年度は、積極的にセミナー、分析会など出席させて頂く所存です。
- ・ 情報交換会の開催など
- ・ 情報発信がセミナーに偏っている気がします。Webページは、立派な枠を用意していただいたので、これからは中身を充実させないといけませんね（自省をこめて）。
- ・ 新年度もXMLコンソーシアムDayなどを通して、最新の技術動向の発信を続けてくださいますよう希望します。
- ・ 多種多様なXML関連言語が登場しつつあるので、部会を作成した経緯などが明確であるべきかと思えます。また、同じ部署内で日本バイオメトリクス認証協議会（JBAA）の事務局をしております。OASISでXML Common Biometric Format (XCBF)の検討をしているようですので、JBAA連携し、日本での検討（意見を述べるなどの活動）をするというのはいかがでしょうか。
- ・ VXML部会では最近情報を提供してもらっていた。今後も今までと同じく情報提供して欲しい。
- ・ VXML部会の活動に期待。
- ・ 各部会の活動も活発であり、とても精力的で良いと思う。
- ・ 部会活動がよくわからない。
- ・ 《一極すぎませんか》我々のような地方のベンチャーは、中央に出ることはなかなか出来ない。我々のような立場のみならず、多くのメンバーは時間を削り参加するのはなかなか難しい。コンソーシアムは技術者集団であるのだから、その技術を持ち寄ればいつでもどこからでもコンソーシアムに参加可能にする環境は作れるのではない方を示してでしょうか。それはこれからのコミュニティのあり実例として他の分野への貢献も出来ると考えております。以上、新年度に取組みをお願い申し上げます。
- ・ 4半期に一回、せめて半年に一回位は、関西でのセミナー開催をお願いしたい。
- ・ 関西での活動/セミナー
- ・ 関西の企業からも参加しやすいようにして欲しい。
- ・ 真にXML適用に関する問題解決の場、また世界に対する標準の提案の場とならなければ、ベンダー交流のみの意味合いしか感じられない。今後の活動の転換に期待する。
- ・ 設立的な目的であるXMLの普及啓蒙に関する活動を、直実に進めていることは、評価に値する。Webサービスへの取り組み強化、また標準化活動の一環としてContact XML部会の立ち上げなどもスムーズに行われており、組織体としての円滑な運営を評価したい。一方、業界標準化団体との連携は困難にしており、2年目での画期的なバリア突破に期待したい。地方会員へのサービス強化も図りたいところ。確実なる成果物の作成に大いに期待する。
- ・ 当社XML関連イベント「XML World Conference」への協力ありがとうございます。
- ・ 業務の都合等で、フルに参加できませんでしたが、弊社にとっても得るものは大きかったです。今後とも積極的に活動していきたいと思っております。
- ・ 業務上都合により、ほとんど出席することができず、活動に参加できなかったのは残念ですが、情報としては有益であったと思います。今年度は機会を見つけて参加できるよう心がけますのでよろしく願います。
- ・ 社内でのXMLコンソーシアム認知度をさらに高めるための広報手段として、ポスターがあればと思います。
- ・ 2002年度の参加は現在検討中です。